

どめず、周溝の中から出土しました。また、殿塚古墳では、動物埴輪（犬・猪・牛・水鳥）や家形埴輪、大刀や靫（矢を入れる道具）などさまざまな種類の埴輪が出土しています。

地域発掘

早大の学生たちは、観音教寺の客殿で寝泊まりをして、調査にあたりました。また、芝山町の青年団、消防団、婦人会、旧横芝町の住民も調査を手伝いました。滝口教授は、調査前の3月1日に芝山町を訪れ、町青年団の役員と懇談し調査の趣旨を伝え協力を依頼していました。第一次調査では住民の参加が不足したため、第二次調査前に区長会を開き、地区ごとの割り当てを決めて協力体制を整えました。

学校関係では、芝山中学校、千代田中学校、大総中学校、豊岡中学校、成田高校、成東高校、成東高校松尾分校、匠磋高校、千葉第一高校の生徒が参加しました。さらに、京成電鉄と成田バスの協力により、都内200校の社会科教員を無料招待するなど、調査の公開にも努めました。

保存と公開

第二次調査期間中の5月3日には、千葉三郎衆議院議員、柴田等千葉県知事らが見学に訪れ協議を行い「芝山古墳保存会」が発足し、古墳の公有地化と保存館建設を議論しました。昭和33年6月28日、殿塚古墳・姫塚古墳を含む17基の古墳が、芝山古墳群として国指定史跡となり、昭和34年には観音教寺が「芝山はにわ博物館」を開設しました。発掘から数年間で、当時県内には博物館がほとんどない中、出土遺物の現地主義の理念により地域の文化遺産として、現地公開が実現したことは画期的なことでした。

このように、殿塚古墳・姫塚古墳の発掘は、まさに地域ぐるみで行われ、出土した埴輪は地域の文化遺産として「芝山はにわ祭」などで生かされていくことになったのです。

時は流れて令和3年、殿塚古墳・姫塚古墳出土埴輪や副葬品が観音教寺から芝山町へ寄託され、芝山町立芝山古墳・はにわ博物館に展示されました。令和6年8月27日、殿塚古墳・姫塚古墳出土埴輪48点（殿塚30点、

姫塚18点）が一括して重要文化財に指定されました。

こうして発掘70周年を迎え、9月27日(日)に観光考古学会と共催で、記念シンポジウム「地域振興と観光考古学―はにわの町、芝山の挑戦―」を開催します。また、博物館では11月と12月に講演会、ヒストリーパークしばやま活用推進協議会でも関連イベントを企画しています。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

改めて知りたい！

殿塚古墳・姫塚古墳

横芝光町中台に所在。殿塚古墳は墳丘長89.9m、高さ8.6mで、姫塚古墳は、墳丘長58.5m、高さ4.8m、ともに埋葬施設は横穴式石室で、二重の周溝がめぐる6世紀の前方後円墳。被葬者は、武社のクニ（現在の山武郡北部）の支配者（国造）に連なる人物と想定されています。（左ページ写真の右側が殿塚古墳、左側が姫塚古墳）

芝山古墳・はにわ博物館からのお知らせ

8月20日は「はにわの日」
勾玉づくり体験

当日は入館料無料です。さらにキッチンカーも出店します。

■日時 8月20日(木)

午前9時30分～午後3時30分

■参加費 材料費300円

■申込み 予約不要。当日受付にてお申し込みください。

町内在住・在勤・在学の方
入館無料

発掘70周年を記念し、対象の方を入館無料とします。

■期間 9月1日(火)～12月27日(日)

はにわ・土偶マグネット色ぬり
ワークショップ

はにわや土偶の色をぬり自分だけのマグネットを作ります。

■日時 10月18日(日)

午前9時30分～正午 午後1時～3時30分

■参加費 材料費500円

■申込み 予約不要。当日受付にてお申し込みください。

殿塚古墳・姫塚古墳発掘70周年
記念講演会

11月22日(日)、12月5日(土)に開催予定です。詳細は後日お知らせします。



▲申込二次元コード

殿塚古墳・姫塚古墳発掘70周年記念シンポジウム 「地域振興と観光考古学―はにわの町、芝山の挑戦―」

遺跡や出土品を地域振興やまちづくりにどう活かしていくかをテーマとして、観光考古学会と共催でシンポジウムを開催します。芝山はにわ祭などにはわを活かしたまちづくりを進めてきた当町の取り組みについて、その歴史と現状、将来について議論していきます。

■日時 9月27日(日) 午後0時30分～4時15分

■会場 芝山文化センター

■共催 観光考古学会・芝山町・芝山町教育委員会

■後援 芝山町観光協会、ヒストリーパークしばやま活用推進協議会、芝山はにわ祭実行委員会、芝山古墳・はにわ博物館友の会、しばやま郷土史研究会

■プログラム

- ・基調講演1「地域振興と観光考古」観光考古学会会長 坂詰秀一
- ・基調講演2「わが国の遺跡まつりの現状と芝山はにわ祭」尚美学園大学名誉教授 櫻井準也
- ・報告1「殿塚古墳・姫塚古墳の発掘と出土埴輪の活用」芝山町立芝山古墳・はにわ博物館 館長 奥住 淳
- ・報告2「芝山はにわ祭の現状と将来展望」芝山はにわ祭実行委員会 委員長 稲垣 弘
- ・報告3「古墳・はにわを活かした観光PR活動」芝山町観光協会 会長 平田冬樹
- ・ディスカッション 司会 橋本真紀夫（観光考古学会）
- ・芝山古墳・はにわ博物館展示解説（希望者）

■申込方法 右記二次元コードまたは下記URLからお申し込みください。

申込URL：https://forms.gle/227LRAr4BwoMRvg6A

※上記の申込みが難しい方は、観光考古学会事務局へ

お電話にてお申し込みください。 ☎03-206-2190

■申込期限 9月25日(金)